

Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs

NPO/NGOが持続発展的に社会変革に
取り組めるよう、組織基盤の強化に助成します。



2020年募集
応募受付期間

2020年 **7月16日(木)~7月31日(金)必着**

“A Better Life, A Better World” の実現に向けて

パナソニックは創業以来、常に「人」を中心に、その「暮らし」を見つめ、“A Better Life, A Better World”の実現に向けて、事業活動とともに企業市民活動を通じて社会課題の解決や、より良い暮らしの創造と世界中の人々の幸せ、社会の発展に貢献すべく取り組んでまいりました。

一方、国際社会共通の持続可能な開発目標である「SDGs (Sustainable Development Goals)」には、目標 1 に「貧困の解消」が掲げられており、新興国・途上国における絶対的貧困はもちろんのこと、先進国においても相対的貧困の深刻化による格差など、その解決に向けた取り組みが急務となっています。

松下幸之助創業者も、企業の社会的使命として「生産者の使命は、この社会から『貧困』をなくしていくこと」と語っています。

そこで本ファンドでは、社会において重要な役割を果たす NPO/NGO が持続発展的に社会変革に取り組めるよう、SDGs の大きな目標である「貧困の解消」に向けて取り組む NPO/NGO を対象に、「海外助成」「国内助成」の 2 つのプログラムで、組織課題を明らかにする組織診断や、具体的な組織課題の解決、組織運営を改善するための組織基盤強化の取り組みに助成します。

本ファンドでの組織基盤強化の取り組みを通じて、市民活動の持続発展、社会課題の解決促進、社会変革に貢献し、誰もが歓びを分かち合い、活き活きとくらす共生社会を目指してまいります。組織の自立的な成長と自己変革に挑戦する NPO/NGO の皆様からの応募をお待ちしています。

※なお、本年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、応募いただく事業への影響が予想されますが、個々の状況を鑑みながら、これまで通り助成事業の計画内容の変更や助成期間の延長など柔軟に対応してまいります。

2020年4月
パナソニック株式会社

持続可能な開発目標

「SDGs (Sustainable Development Goals)」とは

2015年9月の国連サミットにおいて、193の国連加盟国によって採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられている、2030年までに実現を目指す国際目標のことです。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。



2020年 募集概要

ご応募の際は、必ずウェブサイトに掲載している応募要項をご覧ください。

	海外助成	国内助成
助成対象団体	新興国・途上国内で貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NGO	日本国内の貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NPO
助成対象事業	<p>●民間非営利組織であること ●団体設立から3年以上であること</p> <p>●日本国内に事務所があること ●有給常勤スタッフが1名以上であること</p> <p>※法人格の有無や種類は問いません。一般社団法人・一般財団法人の場合は非営利型のみ。 ※財政規模 1,000 万円以上の団体を想定していますが、要件ではありません。</p> <p>第三者の多様で客観的な視点を取り入れた組織基盤強化の取り組みを助成対象とし、次の 2 つのコースを設けて応援します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>組織診断からはじめるコース</p> <p>1年目に組織診断によって組織の優先課題と解決の方向性を明らかにした上で組織基盤強化計画を立案し、2年目以降に組織課題の解決や組織運営の改善に取り組むコース</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>組織基盤強化コース</p> <p>既に組織の優先課題と解決の方向性が明らかとなっており、立案した組織基盤強化計画に基づいて、1年目から具体的な組織課題の解決や組織運営の改善に取り組むコース</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>組織診断からはじめるコース (1年目) → 組織基盤強化コース (1年目) → 組織基盤強化コース (2年目)</p> </div> <p>※第三者とは、応募団体が選定する NGO/NPO 支援機関や NGO/NPO の組織運営の実践者、または NGO/NPO 経営支援の専門家等を指します。 ※「組織診断からはじめるコース」は、その後「組織基盤強化コース」に応募することが可能です。「組織基盤強化コース」は 1年継続助成が可能です。いずれも継続助成の選考があります。</p>	
助成金額	<p>「組織診断からはじめるコース」：1団体への上限 100 万円 (1年目)</p> <p>「組織基盤強化コース」：1団体への上限 200 万円 (毎年)</p> <p>※助成総額は、「新規助成」「継続助成」合わせて、海外助成 1,500 万円、国内助成 1,500 万円。合計 3,000 万円</p>	
助成事業期間	<p>「組織診断からはじめるコース」：2021年1月1日～8月31日(8ヶ月)</p> <p>「組織基盤強化コース」：2021年1月1日～12月31日(1年間)</p>	
応募受付期間	2020年7月16日(木)～2020年7月31日(金)必着	
応募要項及び応募用紙のダウンロードについて	<p>2020年募集について https://panasonic.com/jp/npo_summary/2020_recruit.html</p>	

2020年募集事業のスケジュール

	2020年	2021年	2022年
助成プログラム	4月 告知開始 7月 応募受付 8月 選考 12月 選考結果公表	1月 組織診断からはじめるコース (1月～8月) 組織基盤強化コース (1月～12月)	1月 完了報告書提出
イベント	5月～6月 (予定) 組織基盤強化ワークショップ & 公募説明会 ※オンラインでの開催を検討中です	1月 贈呈式 & 組織基盤強化フォーラム	2月～3月 成果報告会

ウェブサイト

「Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs」の募集概要をはじめ、これまでの選考結果や、助成先の事例レポート、イベント等の模様を紹介しています。



- 2020年募集概要
- 組織基盤強化フォーラム等のイベントレポート
- Panasonic NPOサポートファンドの軌跡 (2001 - 2017)
(応募状況・選考総評・助成先一覧・助成先の団体概要・推薦理由・事例・評価レポート等)

https://panasonic.com/jp/npo_summary.html



お問い合わせ

ご相談・お問い合わせは「応募要項」「応募用紙」「手引」をご覧ください。事務局まで。
月曜日から金曜日までの10時～17時に、電話かメールでお願いします。
※新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため、在宅勤務をさせていただく場合があります。

海外助成 協働事務局

認定特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (JANIC)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アパコビル 5階
TEL : 03-5292-2911 FAX : 03-5292-2912
E-mail : pnsf-sdgs@janic.org
担当 : 伊藤・塚原・上出

国内助成 協働事務局

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-4-3 日本橋 MI ビル 1階
TEL : 03-5623-5055 FAX : 03-5623-5057
E-mail : support-f@civillfund.org
担当 : 坂本・霜田

パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部 CSR・社会文化部

〒105-8301 東京都港区東新橋 1-5-1 パナソニック東京汐留ビル TEL : 03-3574-5665 / 担当 : 東郷・細村

パナソニックの企業市民活動

パナソニックは、“A Better Life, A Better World”の実現に向けて、事業活動とともに企業市民活動を通じて、社会課題の解決や、より良い暮らしの創造と世界中の人々の幸せ、社会の発展に貢献することを目指しています。私たちは製品・技術開発やモノづくりで培ったノウハウ・リソースを活かし、世界的な問題である貧困などの社会課題にも目を向け、誰もが喜びを分かち合い、生き活きとくらす「共生社会」を目指して、人材育成や機会創出、相互理解をテーマとする企業市民活動をグローバルに展開しています。

